

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

26年6月27日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県豊後高田市松行292-1

氏 名 矢野 康紀

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	矢野 牧場
事業場の所在地	豊後高田市 松行 1008番地
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肉用牛 570頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 動物の死体 <p style="margin-left: 20px;">・処理業者に委託して堆肥として 再資源化</p> <p style="margin-left: 20px;">・化製場へ委託処理</p>

(日本工業規格)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・ 廃棄物 業務 担当者
- 廃棄物 处理 計画 の 作成
- 委託 契約 ・ 締結 事務
- 行政等への各種 報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	死体
	排 出 量	3285 t	0.4 t
①現状	(これまでに実施した取組)		
	なし		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	死体
	排 出 量	3285 t	0.4 t
②計画	(今後実施する予定の取組)		
	なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	なし	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	なし	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（平成25年度）実績】		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t		t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t		t
	(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	死体	
	全処理委託量	3285 t	0.4 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	
	再生利用業者への 処理委託量	3285 t	t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	
		(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	瓦体
	全処理委託量	32.85 t	0.4 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	32.85 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量			
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			